
ちょっと 気になるお店

vol.76

商工会議所では、商品開発や販路開拓の取り組みの為に補助金や助成金について計画策定から実績報告まで支援を行っています。今回は活用された事例をご紹介します。



益田市染羽町5-7
☎0856-22-0127



株式会社岡田屋本店は創業は明治5年で醤油造りから始めて明治10年に清酒の醸造を開始。146年の歴史があります。

大谷弘二取締役は、市外にも積極的に足を運び、販路開拓だけでなく補助金の利用による設備の更新による業務の効率化、安全性の向上に向けての取り組みを行い、各種認証制度の取得にも取り組んでいます。2017年は、ご当地スイーツ「よしもと47シュフラン」でドリンク部門金賞にも選ばれています。



新商品の「おとなのゆずゆず」
720ml

また、海外にも進出し、現在は台湾を中心に、ベトナム、UAE、イギリスなどにも輸出しています。台湾では、日本で取引のあった大手倉庫型スーパーの紹介で、主力商品の「菊弥栄ゆずゆず」を大規模に展開し、大きな実績を挙げています。その国の趣向に応じて、日本酒や各種リキュール類をセレクトできることは当社の強みになっています。

今年度は、左記の「菊弥栄おとなのゆずゆず」720ml入りで1,380円（税別）を発売しました。市内では、現在、キヌヤとイオン益田店、森谷、酒のひろせ、サンエイト美都他市内酒店で購入することができます。

島根県が生産量で全国トップクラスを誇る西条柿を使った新商品を模索していくなかで、松江市東出雲町の西条柿の加工を行っている企業との出会いがあり、この商品を企画し、完成しました。西条柿のピューレに、益田市美都町産のゆずをブレンドし、「大人のリキュール」に仕上がっています。

利用した支援策・制度等

しまね地域資源産業活性化基金、しまね海外販路開拓支援助成金、益田市産業活性化支援事業、小規模事業者持続化補助金

事業主より

西部の企業の方は国や県の施策の活用が少なく感じます。販路開拓や設備投資など検討されている方は会議所に相談されるのをお勧めします。



主力のゆずゆずを中心にわさびの焼酎・菊弥栄大吟醸
